

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 246

| | | | | | |
|------|-------------------|-----|-----------------------|------|-------|
| 所管部局 | 市民部 | 所管課 | 国保医療課 | 担当者名 | 八木 裕也 |
| 事業名 | はり・灸・マッサージ施術費補助事業 | | | 事業分類 | ソフト事業 |
| 細事業名 | はり・灸・マッサージ施術費補助事業 | | | 政策体系 | 145 |
| 会計 | 一般会計 | 科目 | 3. 民生 - 1. 社会 - 4. 高齢 | | |

1. 事業の概要

65歳以上の老人に対するはり・きゅう・マッサージ施術（視覚障がい者の治療院）に要する費用の一部を助成する。（助成金の額は1回1,000円とし、1人1ヵ月1回を限度とする。）

2. 事業の目的と必要性

- ①施策で目指す目標との関連付け
障がい者の自立支援、高齢者の健康増進
- ②事業を実施する必要性
視覚障がい者の自立支援のため

3. 事業費の推移

| | | 単位 | 平18決算 | 平19決算 | 平20決算 | 平21決算 | 平22予算 | 平23計画 | 平24計画 |
|-------------------------|----------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 決算額または計画額 | | 千円 | 1,854 | 1,804 | 1,920 | 637 | 780 | 970 | 990 |
| うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等 | | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財源内訳 | 使用料・手数料等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 375 | 422 | 0 | 0 |
| | 国・府支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 一般財源 | 千円 | 1,854 | 1,804 | 1,920 | 262 | 358 | 970 | 990 |
| 職員等の従事人員 | | 人/年 | — | — | 0.20 | 0.13 | | | |
| 人件費 | | 千円 | — | — | 1,599 | 887 | | | |
| 事業費総額 | | 千円 | — | — | 3,519 | 1,524 | | | |

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

はり・灸・マッサージ施術費補助金 637,000円

5. 事業結果の概要

助成件数 637件

6. 活動の詳細

| 活 動 内 容 | 活動日又は時期 | 活 動 結 果 等 |
|--------------------------------------|---------|-------------------------|
| (1) 施術費助成 | | |
| 65歳以上高齢者のはり・灸・マッサージ施術に要する費用の一部を助成した。 | 年間 | 助成額：637,000円 件数：637件 |
| (2) 制度改正 | | |
| 助成単価を2,000円から1,000円に改めるべく、要綱改正を行った。 | | 平成21年4月分から改正 |

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

3名の視覚障がい者が施術を実施している。福祉施策の担当課が総合的に判断する事業であると思われるので、事務配分の見直しを検討する必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

②当該事業のアピール事項
65歳以上の高齢者の健康増進よりも、視覚障がい者自立支援の要素が高い事業であり、一定の固定客があるため未実施

③反省点、今後の展開・方向性等
現在、3名の視覚障がい者が施術を実施しているが、何れも高齢者であり今後、長期間の事業実施にはならない見込みである。施策の担当課が総合的に判断する事業であると思われるので事務配分の見直しを検討する必要がある。